第148号 発 行 所

一般財団法人

栃木県身体障害者福祉会連合会 宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ2階

行人 麦 倉 仁 TEL 028-624-8408 FAX 028-624-8418

新年のごあいさつ

般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会

会長

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

こ支援を賜り、厚く御礼申し上げます。 して活動しておりますが、常日頃から、 身連は、 県内の福祉会を構成団体として障害者の福祉の向上を目指 当会の各種事業にご理解、

ころのつどい」が規模を縮小されながらでも開催出来たことは喜ばしい 昨年も新型コロナウイルス対策に翻弄される一年となりましたが、 チン接種が進むなか、「栃木県民福祉のつどい」や「カルフルとちぎ

の選手・役員をお迎えして3日間の熱戦が繰り広げられました。 台風やコロナ禍にあって4年ぶりの開催であり、全国から約5700名 「第22回全国障害者スポーツ大会」(いちご一会とちぎ大会) は

皆さんも参加し大会を盛り上げてくださいました。 ことが出来、県民の皆さんに感動を与えることが出来たと思っています。 栃木県からは14歳から77歳まで総勢471名で参加し、好成績を収める 卓球バレーや車いすダンス、吹矢のオープン競技には会員の

となることでしょう。 魅力と感動は障害の有無に関わらず誰もが輝ける未来のためのレガシー ·夢を感動へ。感動を未来へ。J のスローガンのもと、障害者スポーツ

お願い申し上げます。 発信を行っていく所存ですので、 新しい年を迎え、役職員一同福祉の向上のため実施可能な事業や情 引続きご支援・ご協力を賜りますよう

新年のごあいさつといたします。 結びに関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして

回

栃木県身体障害者福祉のつどい

令和4年12月2日

とちぎ福祉プラザ

いただきました。 オカリナ奏者の中原蘭様をお迎えし、お話を交えながら心和む演奏をお楽しみ 社会福祉協議会会長の関根房三様よりご祝辞を頂戴しました。第二部では、 を歴任、本年5月に勇退され、長年にわたりご貢献いただきました。ご来宵 障害者福祉のつどいを開催しました。第一部式典では、 には栃木県知事代理として県障害福祉課課長の篠崎岳彦様、 に感謝状を贈呈しました。田中様は平成5年より監事、 県内各市町身体障害者福祉会の皆様にご参集いただき、 理事、 壬生町の田中一男様 第27回栃木県身体 並びに栃木県 評議員と役員



第22回全国障害者スポーツ大会 いちご一会とちぎ大会

令和4(2022)年10月29日(土)~31日(月)

栃木県では選手296名、役員175名の総勢471名が参加し、個人競技のメダル数では、東京都に次ぐ好成績を収めることができました。

当会の麦倉会長は皇族方のお出迎え等をいたしました。激励会及び開会式に御臨席を賜りました 秋篠宮皇嗣同妃両殿下のお写真の他、大会の 記録写真を掲載させていただきます。

10月29日/開会式御臨席(カンセキスタジアムとちぎ)

10月28日/栃木県選手団激励会(宇都宮東武ホテルグランデ)











障害者スポ

ツをより多くの

今大会のスローガンである「夢を感動

を繋げたいと思いま

理解と共感を得られるよう行

さまのおかげで選手は競技に集中出来ま.

だきました。

競技も含め有意義な体験をさせていた

スタッフ・ボランティアの皆

ンが出来たのも大きな収穫であり

フライングディスク競技選手として出場

栃木市岩舟町 坂 本 邦 雄

勤めあげました。 ビリに励み、町役場の職員として定年までした。47歳の時に右腕を切断、その後リハ選手ということで地元の新聞に紹介されま大会でした。栃木県選手団の最高齢の出場とちぎ大会は、私にとって初めての全国

ました。

ました。

で、ともに銅メダルを獲得することが出来が、ともに銅メダルを獲得することが出ーいを通過した数を競う「アキュラシー」とよう努めましたが、本番では平常心で臨めるもありましたが、本番では平常心で臨めるがでした。全国の代表と競うことでの緊張前です。その中の一つがフライングディス障害者スポーツとの出会いは約20年ほど

りました。また、会期中は全国の選手をはにした交流が出来たことは良い思い出にな

大会前の合宿では、

選手たちと寝食を共

め多くの方に声をかけ、

コミュニケー



私は地元の真岡市総合運動公園で行われた知的 障害のある少年の部のサッカー競技を観戦しました。コロナ禍での開催の為、観戦には人数制限があり、事前の申し込みで抽選に当たったので入場できました。観客席は密にならないよう配慮されマスク 着用、手指の消毒、検温と感染対策が徹底していました。選手はマスクなしでしたが、監督・コーチは 全員マスク姿、早くこのコロナ騒ぎが終わればよいと思いました。

当日は栃木県と北海道札幌市の準決勝で、栃木 県選手の中には、益子特別支援学校の生徒さんや 児童養護施設から支援学校に通っている人が居ま した。選手達の動き回る速さに驚き、当りが強く一 発退場になる選手も出る白熱した試合に、見ている 観客にも力が入ります。結果は栃木県が2対0で勝 利しました。試合が終った後、整列して「先生勝っ たよ」と嬉しそうに報告している姿はとても微笑ま しいものでした。力を尽くして戦う姿を見て、私も 頑張る意欲がわいてきました。

また、昨年整備されたばかりの人工芝のサッカー場はとても綺麗で、選手の皆さんも気持ちよくプレーできたと思います。真岡市では総勢50名からなる準備委員会で進めてきたと聞いています。 携われた全ての方々のご尽力に感謝の思いです。

真岡市 村上八郎



開会式当日は大変穏やかな日和で、大田原市の仲間2人とともに車で到着しました。指定された南駐車場から会場入口まではかなり距離があったので私には少し辛かったです。

私たち3人は全国大会の開会式が初めてだったので、どのような式典なのか胸を弾ませておりました。選手団入場行進の後、県民による歓迎演技で会場が華やかになり、皇族方のご臨席もあり楽しい開会式でした。麦倉会長は選手団の団長として接待役をお務めになっているのだと思うと、栃木大会が身近で、また誇らしくも思う一日でした。

閉会後は記念グッズを買い求め、飲食ブースで 昼食を美味しくいただき帰路につきました。

大田原市 前田則隆

令和5年度主な行事予定

- ■5月25日(木) → オンライン開催 日本身体障害者福祉大会(和歌山県)
- ■8月予定 栃木県民福祉のつどい
- ■9月予定 栃木県障害者スポーツ大会
- ■10月28日(土)~30日(月) 特別全国障害者スポーツ大会(鹿児島県)
- ■11月予定 栃木県障害者文化祭
- ■12月1日(金)

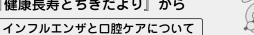
栃木県身体障害者福祉のつどい(とちぎ福祉プラザ) ※予定となっている行事については 開催月が変更になることもありますのでご留意ください。

JRジパング倶楽部特別会員

身体障害者手帳により購入できる乗車券以外の急行券 や特急券が2~3割引で購入できる制度です。

加入資格	身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上
年 会 費	1, 400円
新規申込	入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。
更新申込	お手続きは年会費のお振込のみで完了です。

『健康長寿とちぎだより』から



お口の中を清潔に保つ「歯みがき」などの口腔ケアは、インフル エンザの発症リスクを下げることがわかっています。手洗い・うが いに加え、食後や寝る前の丁寧な歯みがきを心がけて、インフル エンザを予防しましょう。

健康づくりは日々の健康状態の把握から

毎日同じ時間帯に体重や血圧を計ってみましょう。 体の小さな変化に気づくことで、体調を把握することができ、生 活習慣を振り返るきっかけになるなど、健康づくりの意識も高まり ます。また、健康診断を受診し、健康状態を「見える化」することも 大切です。

健康長寿とちぎWEB http://www.kenko-choju.tochigi.jp/

お問合せ等は当団体まで

栃木県身体障害者福祉会連合会

(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418 休業日 日曜・祝祭日・月曜日

栃木県障害者コミュニケーション条例

障害者に対する合理的配慮の中で最も重要な、障害 の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促 進を図るため、『栃木県障害者コミュニケーション 条例』が令和4年4月1日に施行されました。

同じ障害でも、必要とするサポートは人それぞれに 異なります。また、その時の状況でも必要なサポー トは異なるため、都度確認しながらサポートを行う ようお願いします。

コミュニケーション手段の一例

手話、点字、要約筆記、筆談、代筆、代読 平易な表現、身振り手振り、絵や図形の提示 情報通信機器の利用 など

意思疎通に関係するマークの一例

耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に 聞ごえない人・

聞ごえにくい人への 配慮を表すマーク

ヒアリングループマーク

補聴器や人工内耳に内蔵されている Tコイルを使って利用できる施設・機 器であることを表示

するマーク



手話マーク

耳が聞こえない人等がこのマークを提 示した場合は「手話で対応をお願いし ます」の意味で、窓口等が提示している 場合は「手話で対応します」等の意味



筆談マーク

耳が聞こえない人等がこのマークを提 示した場合は「筆談で対応をお願いし ます」の意味で、窓口等が提示している 場合は「筆談で対応します」の意味



詳しくは栃木県ホームページでご確認ください

栃木県 障害者コミュニケーション条例 検索





栃身連賛助会員

栃身連の活動を支えてくださる賛助会員を随時募集 しています。ご入会員には「日身連会報」及び「栃 身連会報」、その他関連情報をお届けします。

- ●個人会員年会費
 - 一口 2.400円(各市町身体障害者福祉会会員)
 - 一□ 3.000円(福祉会未入会者)
- 団体会員年会費
 - 一□ 10.000円



赤い羽根共同募金運動 令和4年10月1日~ 令和5年3月31日

この機関紙は 赤い羽根共同募金配分金により 発行しています